

岡原小だより

【学校教育目標：自ら考え表現できる児童の育成】

あさぎり町立岡原小学校
学校だより NO. 8
令和8年7月29日（水）
文責：校長 田山 一美

地震に伴う児童の安全確認と夏休み中の過ごし方について

昨日、熊本県を襲った大きな地震に、大変驚かれ、不安な時間を過ごされたことと思います。同時に、10年前の熊本地震の恐ろしい記憶がよみがえってきた方も多かったのではないのでしょうか。ニュース等で県内各地の大きな被害状況を見ると胸が痛くなります。保護者の皆様、地域の皆様、お怪我はなかったのでしょうか。ご自宅や周辺の被害状況はいかがでしたでしょうか。保護者の皆様におかれましては、お子様やご家族の怪我、またご自宅に被害などがございましたら、お電話にて状況をお知らせください。

学校は、地震発生後、教職員で校舎内の安全点検を行いました。幸いにして、校舎の大きな破損やガラスの飛散などの深刻な被害はなく、学校施設は安全な状態に保たれていることを確認いたしました。新学期に向けた受け入れ体制に問題はありませんので、どうぞご安心ください。

余震の心配がありましたので、4、6年生で計画されていた学習会は中止とさせていただきます。子供たちにもしばらくの間は、安全な場所で過ごすようにお声掛けください。

大きな災害の後には、大人も子供も心身に大きなストレスがかかります。まずはご家族の安全と健康を最優先にし、無理のないようにお過ごしください。

夏休みの残りの期間、皆さんが安全にそして安心して過ごせることを願っています。2学期の始業式に、元気な子供たちと笑顔で会えることを、教職員一同、心から楽しみにしています。

「あさぎりチャレンジ塾」がんばりました



今年度も「あさぎりチャレンジ塾」が、7月21日（火）～27日（月）の5日間行われました。これは、3、4年生を対象に基礎学力の定着を目的としたあさぎり町教育委員会主催の事業です。夏休み中にも関わらず、13名の3、4年生が参加し、前学年の国語と算数の学習に取り組みました。開講式では、教育委員会から来られて激励のご挨拶をいただきましたが、子供たちは、この時からしっかり話を聞き、やる気をもって臨んでいました。そして、5日間の教室にはいつも集中して学習に取り組む姿がありました。閉講式では、子供たちに本校教育目標の「3つの資質・能力」の、どの力が身に付いたと思うか尋ねてみました。すると、「主体的に学ぶ力」と「やりぬく力」と多くの子供たちが答えてくれました。私もその通りだと思いました。そして、4年生の菊川蓮さんが、「5日間頑張った。チャレンジ塾でできるようになったことを次の学習で生かしたい。」と立派な感想発表をしてくれました。たった5日間でしたが、自らこのチャレンジ塾で主体的に学ぼうと参加してくれたことが何より嬉しかったことです。そして、「がんばった」「やりぬいた」「次に生かしたい」と自分の成長を実感した子供がたくさんいたことは大きな収穫でした。

チャレンジ塾に参加していない子供たちも、きっと夏休み中の家庭学習に主体的に取り組んでいることと思います。学びを継続することが大切です。保護者の皆さん、お子さんが主体的に学びに向かうことができるよう声掛けと見守りをお願いいたします。

